

# にしめら 議会だより



2017 11月

No.147

発行：西米良村議会



# 平成28年度 決算認定

# 今後も計画的な財政運営を

平成29年第3回村議会定例会は、9月5日から13日までの9日間の会期で開催されました。議長報告、各委員長による活動報告、決算審査報告、行政報告などの報告8件、補正予算などの議案11件、決算認定7件、議員発議案1件を審議し、すべて全会一致で可決しました。

また、3名が一般質問を行いました。

## 平成28年度一般会計・特別会計歳入・歳出決算

会計名	歳入	歳出	実質収支
一般会計	26億1485万円	25億889万円	8891万円
特別会計			
国民健康保険事業	3億5052万円	3億1126万円	3926万円
国民健康保険診療施設勘定	3億323万円	2億9922万円	401万円
介護保険事業	2億2706万円	2億707万円	1999万円
後期高齢者医療事業	2423万円	2261万円	162万円
簡易水道事業	1億1501万円	1億948万円	553万円
下水道事業	2127万円	1989万円	138万円
合計	36億5617万円	34億7842万円	1億6070万円

※一般会計の実質収支については、翌年度繰越財源を除くため一致しない。

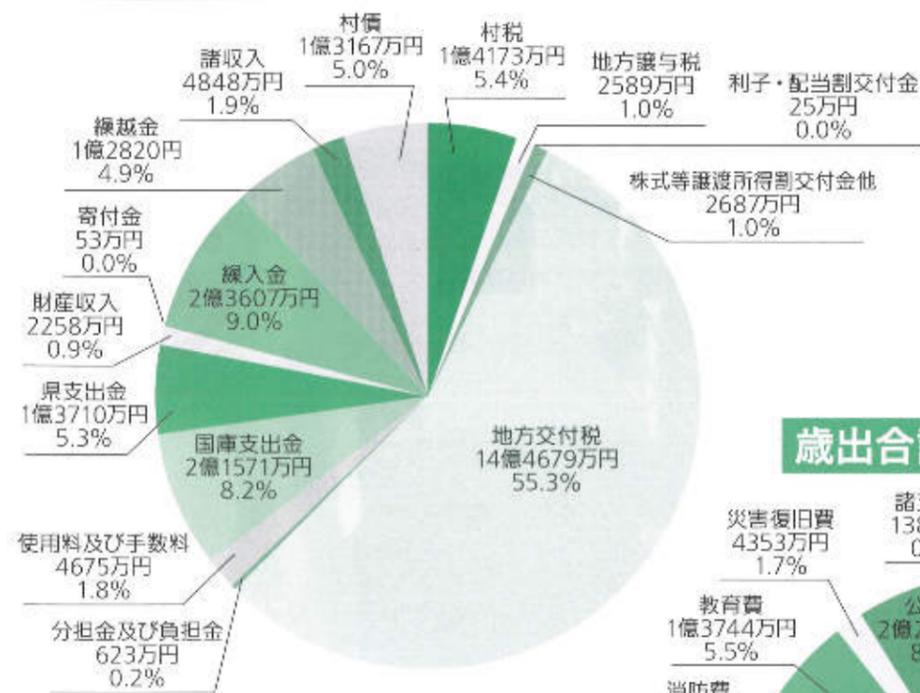
## 特別会計の状況

国民健康保険事業	加入状況 195世帯 被保険者数 303人
国民健康保険診療施設勘定	入院患者 1,907人 外来患者 10,794人 歯科 1,309人 合計 14,010人が利用
介護保険事業	加入状況 358世帯 被保険者数 506人
後期高齢者医療事業	被保険者数 316人
簡易水道事業	給水世帯 454世帯 給水人口 742人 普及率 63.6%
下水道事業	下水道、合併浄化槽を合わせて457世帯 普及率 83.2%

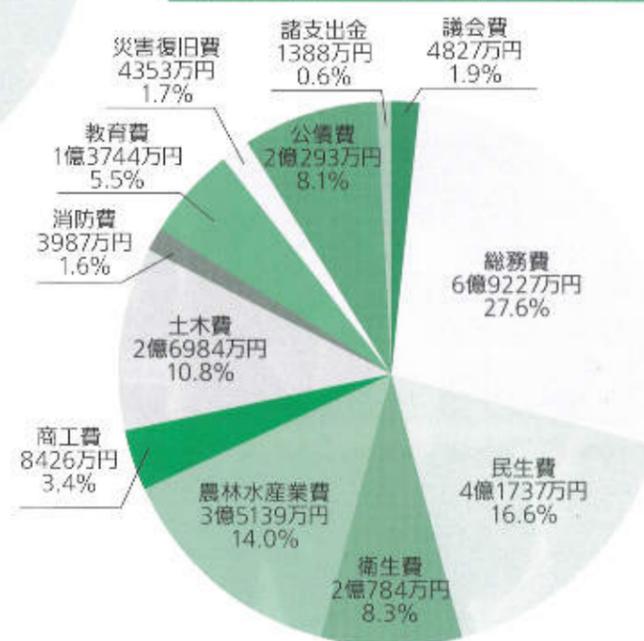


を中心に村の発展、村民の幸福を求めて創意工夫を凝らして努力されていると感じました。わけても生涯現役元気村の根幹を支える医療機関に歯科に続き医科の先生が村職員として定着していただいたことは、福祉・定住対策を始め村政の各施策を推進する中で極めて大きな力になると思われます。今後とも村民がこの村に住んで良かったと思われる施策を積極的に進められ、更なる村の振興発展に努めていただくことを要望し、審査意見のまとめといたします。

## 歳入合計 26億1485万円



## 歳出合計 25億889万円



**決算審査報告**

平成28年度一般会計並びに特別会計歳入歳出決算審査について黒木正近代表監査委員より意見書とともに報告がなされました。

審査にあたっては、審査基準並びに重点審査事項によって詳細に審査しました。一般会計及び特別会計の歳入歳出決算は関係諸帳簿をはじめその他の証拠書類など照合審査した結果、決算に関する係数はいずれも正確であることを確認しました。

この1年間過去の反省のもとに監査委員として例月現金出納検査、定期監査、決算審査と時には厳しい指摘や指導もさせていただいたが、一般会計・特別会計ともに村長

# 財政健全化審査報告

健全化判断比率について、健全な財政運営が行われていると判断する。

## 是正改善に要する事項

平成28年度の経常収支比率が80%を超えている。審査に付された健全化判断比率にはないが、この要因は需用費や補助費等の経常的な支出が増加している反面、村税や普通交付税等の経常的な収入の減少があることを念頭に財政運営を進める必要がある。

地方交付税の割合は55.3%で依然として高く加えて経常的支出が増加傾向にあるため、自主財源の少ない本村においては中長期の事業を視野に入れたより一層の計画的な財政運営が重要であると

の説明を受けて審査に入りました。

主な質疑応答について報告いたします。

報告いたします。

## 決算認定の質疑応答

### 一般会計認定審査

予算総額26億3千637万1千920円に対し、歳入合計26億1千485万6千821円、歳出合計25億889万5千480円、差引残高1億596万1千341円となりました。普通交付税や地方債借入の減等により歳入は減少し、歳出も積立金や建設事業費の減等により減少しています。しかし、歳入に占める

千341円となりました。普通交付税や地方債借入の減等により歳入は減少し、歳出も積立金や建設事業費の減等により減少しています。しかし、歳入に占める

## 特別会計認定審査

### ◆国民健康保険事業

問1 図書購入費の内訳は。 答1 国保実務の年間購読料及びパンレット代の購入になる。

問2 国保運営協議会の委員の人数は。 答2 国保運営協議会委員は、公益代表2名、被保険者代表2名、保険医師代表2名の計、6名で構成されている。

問3 保険給付費が昨年度より8.6%の増となっている。医療費抑制のため各種検診率の向上や村内で多い疾患の積極的な予防活動を望みたいとあるが、どのような対策を講じられるのか。 答3 特定検診や後期高齢者検診の結果による保健指導に力を入れること

問4 ミニ人間ドックの受診状況とミニ人間ドックと脳ドックを同じ年に受診することは可能か。 答4 ミニ人間ドックの受診状況は、定員20名の設定に対し1名キャンセルが出たため、19名の受診となった。

問5 ミニ人間ドックと脳ドックの同時の受診はできない。希望者は年に一回どちらかを受けて頂くことになる。 答5 ミニ人間ドックと脳ドックの同時の受診はできない。希望者は年に一回どちらかを受けて頂くことになる。

問6 ふたば園の職員体制状況は？ 答6 副園長1名、保育士6名、嘱託保育士2名、管理栄養士1名、調理師1名、調理補助者1名、保育補助者3名の合計15名体制で行っている。平成32年4月から認定子ども園になるため、資格を有した職員募集を行っており現在応募がきている。

問7 光情報網通信施設及びケーブル修繕料の内訳は？ 答7 国道改良工事による電柱移設及びテレビ電話故障1件とケーブル断線2件である。

問8 高齢者見守り事業及び高齢者等買物支援事業の実績は？ 答8 見守り事業については2種類ありテレビ電話21件、家庭訪問による安否確認が90件となっている。

問9 放課後児童クラブの活動状況は？ 答9 平成29年1月から開設しており今年4月に専用施設が完成した。1日平均利用率は39名で稼働日数は258日である。支援員3名と夏休みについては補助員を雇用して見守りに当たっている。

問10 価格が安定してきたくし椎茸であるが干し椎茸緊急対策事業補助金はいつまで？ 答10 価格は安定しているが全体量が減ってきているので、量的に安定確保ができるまで継続したいと考えている。

問11 小川出張診療所管が管理を行っているが、区長が交代しても管理者となるのか。 答11 小川出張診療所の

問12 小川出張診療所の診療の受診等も含め対策は4件で要介護者分であ

問13 介護保険事業

問14 保険給付費の住宅

問15 28年度の申請件数

問16 28年度の申請件数

問17 28年度の申請件数

問18 28年度の申請件数

問19 28年度の申請件数

問20 28年度の申請件数

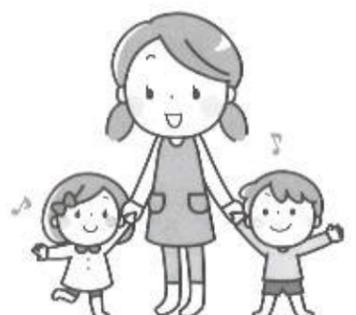
問21 28年度の申請件数

問22 28年度の申請件数

問23 28年度の申請件数

問24 28年度の申請件数

問25 28年度の申請件数



る。改修内容は玄関や廊下などへの手すりの設置や通路等の段差解消スロップの設置となっている。

**問2** 介護予防福祉用具購入費の内容は。

**答2** 申請件数は2件で、内容は浴室内で使用するシャワーベンチや浴槽台のうち、1割が本人負担で9割は介護サービス費となる。

**問3** 要介護者へのサービス提供はもちろんだが、要支援者や要介護者になる手前の方々への今後の対処が必要と考えるが、どのような取り組みをされていくのか。

**答3** 要支援者、要介護者になる手前から取り組んでいくことは大変重要だと考えている。取り組みとして村独自の事業として交流を目的としたデイサービスやホームヘルパーによる生活支援を行うことで介護予防に繋がっていきたくと考えている。国においても各自治体の実情に応じた地域包括ケアシステムの構築を求めているが、このことは村全体の地域づくりが大きいかかわることなので、他の部署との横の連携を図りながら進めていきたい。

**問4** 健康増進事業で、西米良村では、生き生き教室料理編として各地区を回り低栄養予防の教室を実施した分の広域連合からの交付金である。

健康増進事業で、西米良村では、生き生き教室料理編として各地区を回り低栄養予防の教室を実施した分の広域連合からの交付金である。

**問1** 重複・頻回受診者訪問指導収入の内訳は。

**答1** 担当者が何年も同じでは大変なので、上司と相談し計画をたてたい。

**問2** 重複・頻回受診者の今後の予定は。

**答2** 水質検査キットを購入した。

**問3** 水道光熱費が増えているが。

**答3** 越野尾・桐田に加え、庄ポンプをつけた。

**問2** 後期高齢者医療広域連合からの委託で、例えば同じ病名で別々の病院を受診したり別々の病院で同じ作用のある薬をもらったりして重複している方の指導を嘱託保健師にお願ひし訪問指導を行っている分の広域連合からの事業収入で、1軒訪問につき単価が5千820円となっており28年度については16件の訪問を実施している。

**問3** 雑入の内容は。

**答3** 広域連合の長寿・ナンスがあるので、リースの方が良い。

**問1** 技術管理者資格者の今後の予定は。

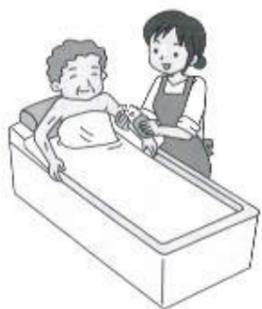
**問2** 汚水検査手数料は何を検査するのか。

**問3** 一般会計からの繰入金が増は。

**問2** 汚水検査手数料は何を検査するのか。

**答2** 農薬等が混ざっていないかの検査で、混ざっていれば産業廃棄物に回される。

**問3** 一般会計からの繰入金が増は。



**問1** 保険料の徴収で、普通徴収と特別徴収があるが普通徴収の今後の方針は。

**答1** 特別徴収は年金よ

**問3** 水道光熱費が増えているが。

**問3** 一般会計からの繰入金が増は。

**問3** 一般会計からの繰入金が増は。

## 補正予算

### 村道の災害復旧 工事を実施

村道下相見線の災害復旧工事に2千200万円、仮庁舎移転に伴う県防災無線機移設などに616万円、決算剰余金を財政調整基金へ積立金4千484万円など8千141万円を追加し、補正後の総額を26億6千339万円とする一般会計補正予算を議員全員の賛成で可決しました。



### 特別会計の状況

●国民健康保険事業勘定会計  
4千144万円を追加  
総額3億4千701万円

●国民健康保険診療施設勘定会計  
134万円を追加  
総額2億7千60万円

●介護保険事業勘定会計  
1千803万円を追加  
総額2億3千301万円

●後期高齢者医療事業  
162万円を追加  
総額2千775万円

●簡易水道事業  
0.4万円を追加  
総額4千291万円

●下水道事業  
155万円を追加  
総額2千499万円

### 一般会計補正予算の 質疑応答

**問1** 歴史民俗資料館周辺の用地、立木取得の内容は。

**答1** 所有者から買い取りの相談があり調査を行った。菊池記念館と歴史民俗資料館に隣接した土地であり、一部に県指定の古墳を含むため村で購入し管理を行うこととした。

**問2** 特用林産振興対策事業費の経営管理及び機械整備の内容は。

**答2** 椎茸乾燥機の購入補助である。

**問3** 商業振興補助金の内容は。

**答3** 当初は希望者が無かったが、施設の老朽化に伴う改修工事と、後継者に対応するために事務所整備や作業場の増設という2件の事業が計画されている。

**問4** 全国青年大会のパドミントンの部出場の内容及び経費助成の割合の考え方は。

成の割合の考え方は。

**問5** 水質検査手数料が増えた理由は。

**答5** 板谷が一地区増えたため。

### 下水道事業

**問1** 通信運搬費の警報はどこに通じるのか。

**答1** 役場と環境衛生社に通じる。

**問2** 汚水検査手数料は何を検査するのか。

**答2** 農薬等が混ざっていないかの検査で、混ざっていれば産業廃棄物に回される。

**問3** 一般会計からの繰入金が増は。

**答3** 故障時の修繕費などで増える。

**問4** 団体競技に3ペアで出場となっており、女子の1ペア、女子のペアと男子のペア、男女の混合ということで試合が行われる。費用の助成については概ね半分程度を助成しているが、今後も各団体等の財政状況等を含めて適正な範囲で検討し助成を行っていく。

### 特別会計補正予算の 質疑応答

**問1** 診療所における追塩素装置設置工事の内容は。

**答1** 受水槽が屋外にある為、特に夏場などの気温の高い時期に塩素濃度が低くなることがある。水源地での塩素濃度を上げると、家庭で使用する水に影響が出るため、塩素は長期間滞留すると抜ける性質があることを考慮し診療所独自に塩素を追加する装置を設置することとした。

平成29年第3回定例会における議員賛否表

○は賛成 ×は反対

議案番号	議案名	結果	1	2	3	4	5	6	7
			中武智和	白石幸喜	上米良玲	濱砂勝義	上米良秀俊	中武勝文	濱砂恒光
議案第41号	財産の取得について	可決	○	○	○	○	○	○	○
議案第42号	平成29年度西米良村一般会計補正予算(第4号)	可決	○	○	○	○	○	○	○
議案第43号	平成29年度西米良村特別会計国民健康保険事業勘定会計補正予算(第1号)	可決	○	○	○	○	○	○	○
議案第44号	平成29年度西米良村特別会計国民健康保険診療施設勘定会計補正予算(第1号)	可決	○	○	○	○	○	○	○
議案第45号	平成29年度西米良村特別会計介護保険事業勘定会計補正予算(第1号)	可決	○	○	○	○	○	○	○
議案第46号	平成29年度西米良村特別会計後期高齢者医療事業補正予算(第1号)	可決	○	○	○	○	○	○	○
議案第47号	平成29年度西米良村特別会計簡易水道事業補正予算(第1号)	可決	○	○	○	○	○	○	○
議案第48号	平成29年度西米良村特別会計下水道事業補正予算(第1号)	可決	○	○	○	○	○	○	○
議案第49号	西米良村教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて	同意	○	○	○	○	○	○	○
議案第50号	中山間地域所得向上支援事業ジビエ処理加工施設建設工事に係る請負契約について	可決	○	○	○	○	○	○	○
議案第51号	平成29年度西米良村一般会計補正予算(第5号)	可決	○	○	○	○	○	○	○
議員発議案第52号	森林環境税(仮称)の早期創設を求める意見書	可決	○	○	○	○	○	○	○
認定第1号	平成28年度西米良村一般会計歳入歳出決算認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○
認定第2号	平成28年度西米良村特別会計国民健康保険事業勘定会計歳入歳出決算認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○
認定第3号	平成28年度西米良村特別会計国民健康保険診療施設勘定会計歳入歳出決算認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○
認定第4号	平成28年度西米良村特別会計介護保険事業勘定会計歳入歳出決算認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○
認定第5号	平成28年度西米良村特別会計後期高齢者医療事業歳入歳出決算認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○
認定第6号	平成28年度西米良村特別会計簡易水道事業歳入歳出決算認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○
認定第7号	平成28年度西米良村特別会計下水道事業歳入歳出決算認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○

西米良の庄の営業報告

平成28年度の営業報告について、主な内容は次のとおりです。

施設名等	利用者数等		売上(千円)	
	28年度	27年度	28年度	27年度
西米良温泉	55,963名	60,346名	104,229	112,938
双子キャンプ場	5,090名	5,514名	14,214	14,853
村所驛物産館	10,304名	10,034名	14,233	13,470
物産加工	—	—	3,833	3,691
LPガス販売	394名	384名	22,749	23,458
ワーキングホリデー	5組(11名)	5組(6名)		
事務所他	—	—	326	649



4月に発生した熊本地震以降、熊本県はもとより本県の観光地にも多大な影響を受けたことはいままでもありません。5月6月の大変厳しい状況をしのぎながら、名刀展や川床などの魅力あるイベントで会社運営をつなぎとめることができましたのも事実です。今期各施設全体の客数は7万1千357名(前年対比94%)、全体売上15万9千584千円と(前年対比94%)となりました。

越野尾地区の水源地確保に向けて



今回、取得する山林は越野尾地区の重要な水源地として利用されている。近年中に伐採計画があることから水源地の荒廃を防ぐため公有林として購入し水源地確保に努めていきたい。

場所は、越野尾字相見の山林で、面積は164・495㎡、購入価格は138万5千705円である。

立木の内訳は、スギ838・9㎡、ヒノキ1千315・6㎡、広葉樹1千90㎡で、購入価格は、1千38万8千830円を予定している。

ジビエ加工施設請負契約決まる!



米良の里跡地(上米良地区)に、鹿、猪を衛生的に解体・保存・販売する施設工事の入札があり、河野建設(株)が落札し、8千143万2千円で契約を結んだ。

人◆事◆案◆件

西米良教育委員の任期満了に伴い、黒木照福氏・吉丸智子氏の選任に同意しました。



黒木照福さん(竹原)



吉丸智子さん(村所)

市町村が継続的に森林の整備・保全に取り組みよう安定財源の確保に向けて森林環境税を早期に創設すること。その際、森林環境税等との関係を整理し、再造林等も使途の対象とするなど、地方の意見を十分に踏まえた内容とするこの意見書が原案どおり可決され、国に提出されました。

議員発議

森林環境税の早期創設を求める意見書

小川(圃)菊池家墓地、手すり設置



村道下相見線災害箇所

# 現地調査



新築したゆず団地倉庫



カラーピーマン団地(黒木金利氏・濱砂誠二氏)

## 一般質問

濱砂 勝義



**西米良村森林整備補助金(上乘せ)の面積要件の拡充を**  
当面は現状の制度で対応したい

か村長に伺いたい。  
【村長】 森林整備補助金交付要領においては、国土保全・水源の涵養、自然環境保全を図るために新植については、3 haまでの面積を上限として90%補助することで村民の皆さんの負担軽減を図ることで植栽を拡大していきたいというものである。この植栽面積の上限を3 haから5 haに引き上げられないかということであるが、10~15 haの山林を売るとそれ相当の所得があり再造林も可能ではないかと思う。

村の上乗せ補助の面積要件の上限が3 haであるため、大面積に対応できず、3 haを超える造林地については、3 ha以内に区切って植栽しているのが現状である。  
植栽が数年に亘ると灌木等が茂り、地拵えにも手間が掛かるようになる。そこで、上乘せ補助の上限を現在の3 haから5 ha程度に拡充できないものか村長に伺いたい。  
村内の山林所有者は小規模な所有者であり所得も低く、低い所得で再造林をするとなると非常に苦労されると思う。そういう人たちには、しっかりと支援をし未植

裁地を無くしたいと思う。したがって当面は現状の制度で対応していきたい。

## 白石 幸喜



**これからの役場職員に求められるものとは**  
高き度で  
起用できる  
職員  
に  
幸  
い  
な  
い

退職者等に伴い新規職員採用者が増えてきた中で、役場全体の雰囲気も変わり村民の役場に対する思いにもさまざまな変化が出てきているように感じる。加えて地域の地勢や地域性また誰の家がどこにあるといった現状をすぐに把握理解できる職員が少なくなってきたりするのも事実である。自治体職員は地域の実情を

踏まえその地域の具体的な課題解決につなげていくこといわゆる住民目線が大事だと言われるが、これからの本村役場職員に求められるものとは何なのか村長の考えを伺いたい。  
【村長】 西米良村の職員も定年・依願を含めここ数年で20名を超す職員が退職し新たに採用をしたので村民の皆様からの顔を知らない職員が増えて役場に入りにくいという声があるのは承知している。

神、菊池の心を植付け新たな村民の担い手となり成長できるよう教育をしていきたい。一番大切なことは職場内教育を徹底することであり、各課長が新たな職員については風土、習慣、価値観等について教えていくことが何より大事だと思うので課長にはその旨の指示をしている。また、問題を把握し施策を立て

## 浜砂 恒光



**次期村長選挙について**  
引き続き本村の振興発展に邁進していきたい

平成30年3月に執行される村長選挙に立候補されるのか伺いたい。

る課題設定能力、計画を実施し反省までできる職務遂行能力、住民や職員と協力して計画を遂行する対人能力、あらゆることを経験し知識と体験を広げて多様な問題を克服する問題解決能力を養う研修を引き続き実施しながら本村の目指す幸せ度の高い村づくりに起用できる職員を養成していく。

【村長】 現在の本村の立場や環境、将来を考えると、多くの課題が存在するの事実である。人口問題をはじめ、村民の所得対策、村の創生の進捗、教育の問題、高齢者問題、子育ての問題等々、直近の問題として、庁舎の建設に着手した所である。また、こども園の開設と建設もしなければならぬ。村の活性化を図る為に新たな観光施設等に着手をして、本村の

【浜砂恒光】 再出馬を決意され心強く思っている。今後認定こども園に向けた保育園の改築、更には国道の改良工事など、多種多様な問題が山積をしている。村の発展と村民の幸せづくりに御尽力を頂きたいと思う。

# ほっとコーナー

昭和42年12月14日に落成式が行われた現役場庁舎とともに議案の提案、質疑、討論、採決、一般質問等が行われてきた議場ですが、今回の9月議会定例会が最後の議会となりました。現在までの50年間を思うと改めて厳粛で重く深い敬意の念を抱かずにはられません。幾多の論戦が交わされた議場と議員控室に感謝しながら新議場で新たな歴史を築いていきたいと思ひます。



## 編集後記

朝晩がとても涼しくなりました。

秋と言えば、読書の秋、スポーツの秋、そして食欲の秋といろんな秋がありますが、皆さんはどんな秋を楽しんでいますでしょうか。

9月定例会においては決算の審査を行いました。今後とも保育所の建て替えなど、大規模な施設の改修が計画されています。今後の西米良村の運営に大きく影響を与えるものですので、村民の皆さんと共に行きたく思います。

(智和)

### 議会広報編集特別委員会

委員長 白石 幸喜

副委員長 中武 智和

委員 濱砂 勝義

上米良 玲